

議会だより 月その



\ 広報広聴委員がご紹介したい市内の風景です。すべてわかった方は裾野通！ /



題字制作
裾野高校3年
市川颯希さん

6月定例会 No.144

令和3年8月1日

発行：裾野市議会

主な内容

補正予算と条例審査の概要

12人が一般質問で市政を問う

みんなの声 アフターコロナへの期待

2,100万円の増額

補正予算

総務分科会

予備費(財政課)

問 財政調整基金を取崩してまでも予備費3,000万円を確保する必要性は。

答 予備費の用途は定めていないが、新型コロナウイルス感染症対策への対応を含めて、現段階で3,000万円の確保が必要であると判断している。

市有地のナラ枯れ伐採(行政課)

問 普通財産管理費の委託料27万2,000円増額の内容は。

答 市有地内(十里木地先)のナラ枯れを伐採するもの。隣接地に民家があることから緊急に対応する必要がある。

市内のナラ枯れ



マイナンバーカードの取得率(市民課)

問 裾野市民のマイナンバーカードの取得率は。また、県の平均取得率は。

答 現段階では45.8%の申請となっている。静岡県の平均は、43.5%。

厚生文教分科会

寄附による鈴木図書館の蔵書の拡充(鈴木図書館)

問 指定寄附とのことだが、どのような用途への寄附意向なのか。

答 子ども向けのDVDを購入して欲しいという意向。

鈴木図書館DVD配架状況



寄附による中学校図書室の蔵書の拡充(教育総務課)

問 寄附で購入した蔵書がわかるように表示をする、配架で工夫するなどされているのか。

答 図書室の配架は分野別にされているので、寄附での蔵書だけを集めてはいない。各学校のシステム内では寄附での蔵書とわかるようにはなっている。

須山中学校図書室



その他議案のチェック!

寄附を社会福祉全体の向上に役立てるために基金に積み立て (社会福祉課)

問 寄附者から用途に対して特段の指定はなかったか。

答 子どもたちのために使って欲しいとの申し出があり、財政課との協議で社会福祉全体に資する基金に積み立てることで了承を頂いた。

産業建設分科会

市道1-4号線(茶畑地先)舗装補修工事費の減額(建設課)

問 国庫補助事業費の内示に伴う事業費削減で舗装工事への影響はどの程度なのか。

答 積算はこれからで、詳細の数量は把握していない。多少、工事延長が短くなることが見込まれている。

市道1-4号線工事完了箇所(公文名交差点)



緊急輸送路沿道建築物耐震化助成事業補助金の増額(まちづくり課)

問 緊急輸送路沿道建築物耐震化助成事業補助金の増額の対象となる件数は。

答 県が指定したルート上で全5件中、本年度は1件に対しての増額となる。

企業版ふるさと納税寄附金 (建設部付)

問 今後の事業のため企業版ふるさと納税寄附金を基金に積み立てるとの説明があったが、企業版ふるさと納税はその年に使うことが原則となっている。今後とは今年度のことか。

答 現時点では、当初予算計上分の事業費にて業務を進めている。今後変更がない場合は来年度の執行分と考えている。

岩波駅周辺まちづくりワークショップ



その他議案

裾野市営住宅条例の一部改正 (まちづくり課)

問 改正でひとり親が対象に加わったが、ひとり親に関する近年の申し込み状況は。

答 ひとり親で特別な判断をしたものはない。現在市営住宅に空き室があるので、優先的には扱っていない。

介護保険条例の一部改正 (介護保険課)

問 今回の改正で、新型コロナウイルスの影響による介護保険料の減免に対し、何か変わることはあるか。

答 国の通達に従い改正を行う。対象となる方の要件に実質的な変更はない。

令和3年第1回臨時会の審議議案と結果



全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
承認第2号	専決処分) 固定資産評価審査委員会条例の一部改正 行政不服審査法施行令の一部改正に伴い、審査申出書及び口述書の押印を廃止した。(令和3年3月31日専決処分)	承認
承認第3号	専決処分) 裾野市税条例等の一部を改正する条例 市民税で住宅ローン控除の延長、固定資産税で土地の負担調整措置の継続や新型コロナウイルス感染症による令和3年度の特例措置の実施、軽自動車税で環境性能割の臨時軽減期間の延長や種別割の見直しを行った。(令和3年3月31日専決処分)	
承認第4号	専決処分) 裾野市都市計画税条例の一部改正 土地の固定資産税を負担軽減措置する仕組みの維持を行った。(令和3年3月31日専決処分)	
承認第5号	専決処分) 令和3年度裾野市一般会計補正予算(第2回) 長期化する新型コロナウイルス感染症への影響を鑑み、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業を早急に行うため。(令和3年4月1日専決処分)	
第39号議案	条例改正) 裾野市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部改正 小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム)の養育者にも、里親と同様に利用者負担を0円とする改正や未婚のひとり親を税制上の寡婦(夫)とみなし、所得階層の判定措置を廃止する改正。	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

※議長(賀茂博美)は同数以外、採決には加わりません。

議案内容	議席番号 議員名																			結果
	① 土屋 主久	② 増田 祐二	③ 勝又 豊	④ 浅田 基行	⑤ 勝又 利裕	⑥ 村田 悠	⑦ 井出 悟	⑧ 岩井 良枝	⑨ 佐野 利安	⑩ 小田 圭介	⑪ 杉山 茂規	⑫ 二ノ宮 善明	⑬ 土屋 秀明	⑭ 三富美 代子	⑮ 内藤法 子	⑯ 岡本和 枝	⑰ 小林 俊	⑱ 中村純 也	⑲ 賀茂博 美	
第37号議案 裾野市企業版ふるさと納税地方創生基金条例の制定 企業版ふるさと納税を活用して地方創生事業の推進を図るため、基金を設置した。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：16 反対：2
第38号議案 裾野市特別会計条例の一部改正 企業版ふるさと納税地方創生事業に企業版ふるさと納税を充当し、一般会計と経理を別にすることで事業の収支を明確にするための改正。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：16 反対：2
第40号議案 令和3年度裾野市一般会計補正予算(第3回) 企業版ふるさと納税地方創生特別会計への繰出し金で、ふるさと納税地方創生事業に関する人件費などを特別会計に組み換えた。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：16 反対：2
第41号議案 令和3年度裾野市企業版ふるさと納税地方創生特別会計予算 予算総額を7億5,700万円とするもので、内容は、企業版ふるさと納税寄附金の受け入れ、ふるさと納税地方創生事業の予算を計上するもの。	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	●⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：16 反対：2

討論

第37号議案 裾野市企業版ふるさと納税地方創生基金条例の制定

▲ 財政非常事態宣言をした裾野市は、市民に対し「市民サービスの切り捨てもあるが我慢をお願いします」と言っている。今、企業版ふるさと納税を受け入れ、岩波周辺整備事業を行うために基金を作る妥当性は見いだせない。 岡本和枝

反対
です

第38号議案 裾野市特別会計条例の一部改正

▲ 企業版ふるさと納税の収入を、岩波駅周辺整備費に充てるため一般会計とは経理を区分することだが、企業の要求に応えるがための特別会計ではないか。住民合意もなく、特別会計を設ける必要性が見えてこない。 岡本和枝

反対
です

第40号議案 令和3年度裾野市一般会計補正予算(第3回)

今回の補正は企業版ふるさと納税特別会計設置に伴う、人件費などの繰り出し、予算の組替によるもので、企業版ふるさと納税地方創生基金条例の制定、特別会計条例の一部改正に反対の立場である。

**反対
です**
岩井良枝

第41号議案 令和3年度裾野市企業版ふるさと納税地方創生特別会計予算

企業版ふるさと納税を充当して、岩波駅周辺整備事業を行うため特別会計だが、財政非常事態宣言の中、市民への十分な説明もこれからで、今、この事業を進めることは市民の理解は得られない。まず市民にしっかり向き合うべき。

**反対
です** **賛成
です**

であり、千載一遇のチャンスを逃すようなことがあってはならない。
岩井良枝

本議案は企業版ふるさと納税による寄附金を活用し岩波駅周辺整備を行うための特別会計予算である。裾野市の明るい未来を実現していくためのもの
勝又利裕

令和3年6月定例会の審議議案と結果



全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
報第4号	令和2年度裾野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 令和2年度裾野市一般会計予算で、令和2年度に実施が見込めず次年度に繰り越した事業の報告。	了承
報第5号	令和2年度裾野市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告 令和2年度裾野市一般会計予算で、令和2年度に実施することが出来なかった事業の報告。	
報第6号	令和2年度裾野市水道事業会計予算繰越計算書の報告 令和2年度裾野市水道事業会計予算で、令和2年度に実施が見込めず次年度に繰り越した事業の報告。	
報第7号	令和2年度裾野市下水道事業会計予算繰越計算書の報告 令和2年度裾野市下水道事業会計予算で、令和2年度に実施が見込めず次年度に繰り越した事業の報告。	
報第8号	裾野市土地開発公社の経営状況 令和2年度裾野市土地開発公社の事業及び決算などの報告。	
報第9号	一般財団法人裾野市振興公社の経営状況 ヘルシーパーク裾野の指定管理者である、一般社団法人裾野市振興公社令和2年度の事業及び決算などの報告。	承認
承認第6号	専決処分) 令和3年度裾野市一般会計補正予算(第4回) 国の指示のもと65歳以上に新型コロナウイルスワクチン接種を行う体制を早急に整えるもの。(令和3年5月25日専決処分)	
第42号議案	裾野市固定資産評価審査委員会委員の選任 本年8月31日をもって任期満了となる委員を引き続き選任するもの。	同意
第43号議案	条例改正) 裾野市営住宅条例の一部改正 所得税法の改正に伴い、市営住宅条例で優先的に入居させることが出来る対象に、20歳未満の子を扶養しているひとり親を加えるもの。	原案可決
第44号議案	条例改正) 裾野市介護保険条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、介護保険料の減免を行うもの。	
第45号議案	条例廃止) 裾野市斎場条例を廃止すること 裾野市斎場の運営を終了するため、条例を廃止するもの。	
第46号議案	市道路線の廃止 市道2002号線に架かる東名千福橋撤去に伴い路線を廃止するもの。	
第47号議案	建設工事委託変更契約の締結(令和元年・2年度 防災・安全交付金事業 東名高速道路を跨ぐ東名千福橋の撤去工事) 工事完了で工事費などが確定するため変更契約を締結するもの。	
第48号議案	令和3年度裾野市一般会計補正予算(第5回) 2,100万円を追加し、補正後の予算総額を202億5,400万円とするもので、内容は、増加するマイナンバー事務での適切な事務執行や申請者の利便性向上のためのマイナンバー交付管理システムの導入、国の社会資本整備総合交付金の減に伴う工事内容の見直しなど。	
第49号議案	令和3年度裾野市企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第1回) 130万円を追加し、予算総額を7億5,830万円とするもので、内容は、企業版ふるさと納税寄附金の受け入れと、企業版ふるさと納税地方創生基金への積み立てを行うもの。	
第50号議案	令和3年度裾野市一般会計補正予算(第6回) 1,800万円を追加し、予算総額を202億7,200万円とするもので、内容は、新型コロナウイルス感染症で生活に困窮する者に対し自立のための支援金給付や、東小学校校舎の庇(ひさし)の撤去工事を行うもの。	
議員提出議案 第2号	規則改正) 裾野市議会会議規則の一部改正 育児や産休など具体的欠席事由の記載と請願での署名押印を見直す改正を行った。	

12人が一般質問で市政を問う

財政



井出悟議員

問 財政非常事態宣言に伴う問題解決のための現状把握、目標設定、要因解析は執行権の全てを持つ市長にしかできない。市長が見える化しないと、市民も議会も何もできない。まだ見ぬ答えのない新しい時代を切り開くためには、市民も議会も創造性を発揮することが必要であり、創造性を発揮できる環境づくりそのものが市長の最大の役割である。創造的環境を加速的に実現することこそが市長のマネジメントそのものである。市長の考えと取組を伺う。

答 財政非常事態宣言下では、課題解決には改めて通常の課題解決手法をしっかり回すことが重要である。特に問題の原因究明を深く掘り下げるように指示している。市としてEBPM^(※1)の基本であるデータの精度を上げて対応していく。

増田祐二議員

問 事業に寄附を募るガバメントクラウドファンディングの現状と展望は。

答 今年度は市政カレンダーの作成手法として導入する。1例目として成功させ庁内での横展開を考えている。

市政カレンダー



内藤法子議員

問 財政非常事態宣言に対する市民への説明は広報、HP、動画などで行われたが、十分な説明責任を果たしていない。市民の納得が得られる詳細な説明が必要。直接市民から意見聴取することをどう考えるか。

答 市民との対話は重要と認識している。市民の代表である議会に毎月現状を報告している。

具体的に示せる段階となったときには、まちづくり懇談会の場を含め、可能な限りの説明をする。

問 財務指標の目標設定や、財政運営の見える化を標準化するため、財政の規律ガイドラインを制定してはどうか。

答 財政規律は当然守るべきである。行財政構造改革でも取り組んでいるが、実質単年度収支の均衡、経常収支比率の改善などにつながるため、どんなことができるか検討していきたい。

問 市街化調整区域の有効活用や、道路整備による都市基盤整備は、税収を稼ぐ可能性の高い将来投資と考えるが、見解は。

答 都市計画法の新たな運用基準や、必要な都市基盤整備は将来投資に資する。ただし、実施するものは選択と集中が必要と考える。

安心・安全・防災



三富美代子議員

問 災害時の応援職員などを迅速、的確に受け入れる体制整備に必要な受援計画の策定状況を伺う。

答 昨年度実施した災害時の行動マニュアルの見直しに併せて人的支援の内容を加えた。物的支援の内容を見直し、受援計画全体の策定を今年度内に完了する。

災害対策本部運営訓練



勝又豊議員

問 富士山ハザードマップの改定により火山現象の規模や範囲が拡大されたが、新たな避難計画の策定に、住民参加の考えは。

答 ハザードマップを正しく理解してもらうための説明会を開催する。本年度自主防災会に地区防災計画の作成をお願いし、富

(※1) EBPMとは…Evidence Based Policy Makingの略称。証拠に基づく政策立案のこと。

12人が一般質問で市政を問う



土山火山防災対策や避難訓練などの実施についても協議する。

市ハザードマップページ

自主防災会役員・区長連合会 合同研修会



伊豆島田公園 清掃風景



- 問** 都市計画道路整備事業で今年度延期になった稲荷工区の事業効果と期待は。
- 答** 広域な交通処理、防災機能、低・未利用地の高度利用化、東小学校通学児童の安全確保、都市計画用途の変更により既存立地店舗と併せて、市全体のイメージアップが見込める。

都市計画道路 平松深良線



- 問** 道路は、親しい人と会話ができるコミュニティゾーンとして空間の創出の観点、シニアカーなど速度の遅い乗り物の安全な通行などの観点、自動運転を見据えたウーブン・シティとの連携などの観点も求められる。今後の道路整備事業はどう変わっていくか。
- 答** 国の動向を参考に、時代に即した整備を行う。
- 問** コミュニティ・スクールが先行導入校で始まったが、内容はあまり知られていない。各学校では周知のため地域に回覧やHPなどの情報発信を行っている。先行導入がされていない地域に対して、どのように情報展開をしていくか。
- 答** これから検討していく。

二ノ宮善明議員 **問** 認知症高齢者への支援制度の一つとして、自治体が加入する個人賠償責任保険への活用を検討しないか。

答 自治体が補償する取組は、引き続き検討を要する段階にあると考える。例えば地域包括支援センターや医師会などの連絡の場を通じ、保険の案内をしていければと考える。

岩井良枝議員 **問** 地震による建築物の倒壊などの被害から一人でも多くの市民の命を守る支援として代理受領制度^(※2)を導入する考えは。

答 立替え費用の負担軽減という側面で、メリットがあると理解している。今後、先進事例などを調査して、研究していきたい。

まちづくり



岩井良枝議員 **問** 令和2年3月定例会で、「緑の基本計画改正により、既にある都市公園や地元団体が管理をする地域の公園のさらなる環境整備を進めるため、地元団体などと維持管理協定を締結し、市民協働による公園づくりを進めていく。」との答弁があった。今後の取組は。

答 都市公園以外の、土地の名義が市のものは、管理協定の締結を考えている。なお、設置の経緯が都市公園^(※3)と異なり様々なので、協定の内容は今後検討していく。

(※2) 代理受領制度とは…申請者（建物所有者など）との契約により工事などを実施した者（工事施工者など）が、申請者の委任を受けて補助金の受領を代理で行うことができる制度

(※3) 都市公園とは…国や地方自治体が良好な都市環境を創出するため、都市公園法に基づき設置した公園（中央公園など市内21箇所）

12人が一般質問で市政を問う

産業



浅田基行議員

問 コロナ禍での消費喚起を促すキャッシュレス決済事業の経済波及効果は。

答 昨年11月と今年2月、5月の計3回実施した。合計6億7,700万円の経済波及効果があり、当初の目的は達成した。

佐野利安議員

問 キヌアの品質安定確保に貢献する可能性から地域戦略作物推進に関係者を増やす考えは。

答 様々な方がキヌアの取組に関わり、関心を持ち始めている。既に販売先の1つに

キヌア



授産施設も入れている。引き続き販売だけでなく、軽作業も相談していく考えである。

土屋主久議員

問 企業誘致における須山B地区の調査結果を伺う。

答 調査面積は23.3haだが、調査過程で農振農用地、変電所、太陽光発電施設を除外した18.4haを調査し、区画図案2案を策定した。

問 須山B地区の事業化実施の決定は、いつどの段階で行うのか。

答 企業局の最終判断は詳細調査実施後だが、市は詳細調査に入る前に事業実施の可否を判断する。

富士裾野工業団地・新富士裾野工業団地



教育

岡本和枝議員

問 不登校対応は学校復帰が前提ではないと国の方針が変わった。子どもたちが学ぶための支援を教育委員会はどのように考えるか。

答 不登校に苦しんでいる子どもたちを学校に行かせることよりも、豊かな人生を送れることに目的を置く。まずは不登校で苦しんでいる子どもたちや保護者の心情、置かれている環境に寄り添いつつ、少しずつ自分の足で一步を踏み出せるような応援をしていく。

問 旧勤労青少年ホーム跡地へふれあい教室と学びの森の入った、複合施設として移転新設の考えを伺う。

答 売却処分の方針であり、跡地への移転新設は考えていない。ふれあい教室、学びの森の課題解決に向けては今後検討していく。

杉山茂規議員

問 コミュニティ・スクールで取り扱う課題は、当初は学校長から提案されるが、CSディレクター^(※4)が客観的な立場で学校を見る事で、今まで見えなかった課題を掘り起こすことができる。CSディレクターが課題の掘り起こしを進める手法への見解は。

答 CSディレクターは第三者的視点から学校内を観察し、新たな課題の掘り起こしに繋がる期待はあるが、多少の時間を要すると考えている。

学校運営協議会



(※4) CSディレクターとは…学校運営協議会の会議運営の補助や、学校間、関係者との連絡・調整など、学校運営協議会に関わる業務を担う地域人材



医療・福祉



三富美代子議員

問 経済的な理由から生理用品が購入できない女性がいる問題は生理の貧困と呼ばれ、コロナ禍で顕在化した問題である。生理用品を必要とする方に、市役所や福祉保健会館などの窓口で無償配布することはできないか。

答 生理の貧困をきっかけに相談に結びつき、生活困窮や家庭問題の解決に繋がることが考えられる。他市町での事例もあり、配布方法や供給方法を含めて検討する必要がある。今後、実施する方向で検討していく。

二ノ宮善明議員

問 ヤングケアラー^(※5)への当市の支援を伺う。

答 ヤングケアラーのみを取り上げての支援ではなく、ヤングケアラーも含め様々な支援を求める子どもに対する支援を総合的に行っている。

問 ヤングケアラーの権利を守るための当市の考えは。

答 全ての子どもが安心して健全に成長できる社会の実現にむけ議会、行政ともに連携し、子どもの権利を守るための取組が必要と考える。

くらし



佐野利安議員

問 豊富な水資源のある当市で小水力・マイクロ水力発電は有効と考えるがいかがか。

答 小水力発電やマイクロ水力発電もSDGs持続可能な17の開発目標の7番「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の中でのカーボンニュートラルへの有効な取組の一つであると考えている。今後も、豊富な水資源を有効利用すべく、関係課と調査研究していく。

浅田基行議員

問 美化センター施設更新の現在の状況と今後の計画は。

答 昨年度に施設規模と広域化の可能性、処理方法などを定めた基本構想を改訂した。今後は県主催の協議会に参画し、広域化に関わる情報収集を行う。また、県が令和3年度中

にまとめる広域化計画を参考に検討を進める。

美化センター



組織・体制



増田祐一議員

問 行政財産に付加価値をつけて広告収入を得るなど、知恵と工夫で税外収入を稼ぐ取組をどのように考えているか。

答 職員が柔らかい発想をするためのコミュニケーション環境の構築を、部課長がマネジメントして取り組むことが大切と考える。

新型コロナウイルス対策



土屋主久議員

問 65歳未満の方の新型コロナウイルスワクチン接種方法の考えは。

答 検討段階だが、12歳から64歳の基礎疾患のある方、次に社会活動を維持するため学校や幼稚園、保育園の先生などを優先する。それ以外の対象者には、クーポン券を7月中旬に発送したいと考えている。

文化・観光



浅田基行議員

問 準高地トレーニング合宿以外のスポーツに広報をしてはどうか。

答 すそ野を広げていく活動としてテニス、バレー、野球などの団体にダイレクトメールを発送するなど広報に努めている。当市の環境にあった新規スポーツの誘致プランも検討する。

(※5) ヤングケアラーとは…家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども



ワクチンの接種とは

国の指針に従い、新型コロナウイルスのワクチン接種を優先順位に沿って行っています。7月末までに医療従事者や65歳以上の希望する方への接種を行い、8月以降も希望する方が速やかにワクチン接種できるよう、市と関係機関が連携して、準備を進めています。



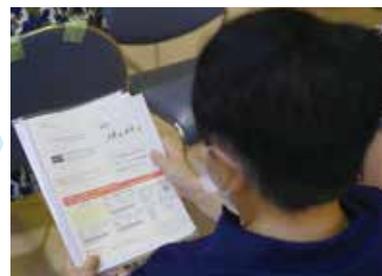
ワクチン集団接種会場での流れ ※7月上旬の状況によって、変更の可能性があります。



受付で必要書類を確認し、係員の指示に従って移動。



本人確認・予診票・アレルギーの有無などを確認し、医療従事者の問診などを経て接種。



接種後15分（場合により30分）待機し、終了です。帰宅後は激しい運動や飲酒をお控えください。

これまでの接種状況 (7/20 時点)



今後の予定

集団接種 …状況を確認しながら以下のように進めていきます。

1. 医療従事者など	希望した人は 接種完了 。
2. 65歳以上の人	希望した人は 概ね接種完了 。
3. 基礎疾患を有する人	申告の受付終了。 接種中 。
4. 幼児・保育施設、小・中学校職員など	希望した職員は、7月中に 1回めの接種完了 。
5. 64歳以下の人	接種券などを発送済み。接種の日程を調整中。

職域接種 …7月より事業者ごとに接種をしています。

個別接種 …現在医師会や関係機関と調整中です。状況が整い次第、広報などで案内します。

本ページは、広報広聴委員が市民の皆様インタビューを行い、掲載しています。



大西結香さん（茶畑）

コロナが落ち着いたら、子ども達と一緒に色々な所に出掛けたいと思います。また、大きな声で笑って騒ぐなど、そのときに出来ることを全力でやらせてあげたいと思います。



岡村松男さん（葛山）

ライフスタイル・働き方が変化したが、それは近い将来変化していくものが加速されたものかも。コロナ禍でもメリットがあるものは継承されていく。私達もその変化にライフスタイルを柔軟に適用していくことが大切になる。



勝又貴人さん（佐野）

家族旅行や飲食店、理美容室などに気がねなく行け、マスクのいらぬ生活ができることに期待しています。



尾崎真司さん（公文名）

旅行に行きたい。会えなかった友達と会いたい。コロナ前に計画していた友達家族との雪山旅行やキャンプに行きたい。長く会えなかった分、お互いの子供たちの成長の驚きやコロナ禍以降に起こったあんなことこんなこと色々なことを話したいです。



堀口綾子さん（御宿）

マスクを外して皆で集まって、気兼ねなく喋って、宴会ができる日を夢見ています。事業者としても、そうやってお客様の楽しい空間を創っていきたいし、人の心からの笑顔が見たいですね。



杉山冬馬さん/直子さん（須山）

冬馬さん) 学校で沢山の行事ができるのを楽しみにしています。コロナの影響でほとんどの行事が規模を縮小しているの、中学に行ったら、いつも通りの生活や行事が出来たらいいな～。
直子さん) 長男、三男が卒業・卒園なので、みんなで記念旅行に行きたいです。富士急ハイランドのジェットコースターに乗りたいと言っているの、一緒に乗って絶叫したい。

裾野市議会BCP 感染症対策編を 策定しました



裾野市議会
BCPページ

裾野市議会の運営において、感染症の予防対策の体制を整え、停滞なく議会運営を進めることが必要であり、感染症陽性者の発生という非常時においても、二代表制の一翼である議会の基本的な機能を果たすことを目的として、業務継続計画（裾野市議会 BCP）を策定しました。

表紙の市内風景（撮影場所）



裾野市議会

議会映像を配信
しています！

ぜひご覧ください。



前号（143号）表紙に掲載しました室伏七美さんの名前に誤りがありました。
誤：室伏七海 正：室伏七美
深くお詫び申し上げます、訂正させていただきます。

議会だより「みんなの声」インタビューに ご協力ください

～皆さまのご意見をお聴きかせください～

詳細は、お近くの議員または議会事務局に電話やメールなどでお問合せください。

令和3年9月定例会（予定）

※予定は変更する可能性があります。

8月30日	月	本会議	10:00～	9月13日	月		
9月1日	水	本会議	10:00～	9月14日	火	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00～
		予算決算委員会	本会議終了後	9月15日	水		
9月2日	木	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	9月16日	木	本会議	10:00～
9月3日	金	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	9月17日	金	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
		9月21日	火				
9月6日	月	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00～	9月22日	水	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～
9月7日	火	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	9月24日	金		
9月8日	水	本会議(代表質問)	10:00～	9月27日	月	本会議(一般質問)	10:00～
9月9日	木			9月28日	火		
9月10日	金	予算決算委員会	13:30～	9月29日	水	本会議(一般質問)	10:00～
				9月30日	木		
				10月1日	金	予算決算委員会	本会議終了後
				10月5日	火	本会議	10:00～

議会をチェック!!

裾野市議会

検索



編集委員

- 委員長……増田 祐二
- 副委員長…井出 悟
- 委員……佐野 利安
杉山 茂規
岩井 良枝
勝又 利裕

議会だよりすそのでは、年齢や障がいの有無に関係なく、できるだけ多くの方が「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839（直通）

印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム